

閑谷かわら版

平成 27 年 7 月 1 日 〒705-0036 備前市閑谷 784

公益財団法人特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会

No, 60

史跡管理事務所

TEL・FAX : 0869-67-1436

7 月 4 日に防火訓練

例年、防火訓練は 2 月の文化財防火デーに行ってい



ましたが、昨年度末に旧閑谷学校史跡内の防火設備が新設されたのを受けての行事となります。東備消防組合・備前市消

防団閑谷分団及び閑谷学校自衛団が合同で、国宝・重要文化財を火事から守ります。今回は裏山に設置された自動消火設備による水煙が、講堂等への類焼を阻止し、東備消防組合・消防団等の放水が見事な虹を映すかもしれません。

7 月 5 日に文化講演会

今回の講演は、建築家・早稲田大学名誉教授石山 修武氏を講師に迎え、「アジア文化の中の閑谷学校～教育・学習の再生へのヒント～」と題して行います。

閑谷学校が完成した時代は、身分制が確立して元禄文化が花開いた時です。藩士の学校（国学）に匹敵する規模で、一般庶民の為の学校（郷学）として成立した閑谷学校の歴史と、その文化遺産の持つ意義を明らかにします。「温故知新」の精神と新たな儒風文化を育むための契機となることを期待しています。

講演時間は 10:00～11:30 で、会場は岡山県青少年教育センター閑谷学校研修室・参加費は無料です。7 月 4 日（土）までに、旧閑谷学校史跡受付まで。

梅雨明けが近づいたよ

山は深い緑色に染まり、大きくなった子ツバメが親と同じように飛行を楽しんでいます。ニイニイゼミの声も聞こえ始めました。頼りなかった一年生も、何となく学



校の中に存在感を見つけたようです。もう、夏休みの計画ができたかな？ ところで、今月は「満月」が 2 回（7/2 と 7/31）あるそうです…ブ

ルームーンと言って、数年に一度の現象です。ひよっとしたら、何かの奇跡が起こるかも？

売店では新商品・・・

史跡の石塀の前にある売店（閑谷茶屋）では、夏期限



定の商品を発売しています。一つ目は「閑谷梅園の梅」で作った【梅ジュース】…梅エキスを砂糖抽出し、アイスジュースにしています。

二つ目は【紫蘇ジュース】…紫蘇をクエン酸と砂糖で煮



詰めたエキスを、同じくアイスジュースにしています。どちらも一杯 210 円(消費税込)です。少し夏バテになっても、この一杯で解消します…

♪おいしいんだからー！♪

7 月 19 日に日曜論語

前会（6/21）は 24 名の受講者がありました。この会に参加するため、神戸・鳥取から朝一番の列車を乗り継いで来所された方もあり、閑谷学校の「日曜論語」も少しメジャーになったのかもしれないね。第 2 回目も身近なテーマ(言葉と行動を考える)です。ご期待ください。

27 年度のイベント

<H27 年>

*7 月 5 日：第 27 回文化講演会

*6 月～H28 年 3 月：日曜論語（全 10 回）

<6/21(初回)・7/19・8/16・9/20・10/18・11/22・12/20・1/17・2/21・3/27(最終回)>

*9 月 27 日：第 15 回史跡めぐり

*10 月 24 日：釈菜

*10 月 31 日～11 月 23 日：第 2 回秋色づく閑谷へ

(ライトアップは 10/31～11/8)

<H28 年>

*1 月 4 日：第 12 回読初の儀

*2 月 7 日：芝焼き

*3 月 12 日：第 3 回閑谷の早春を愛でる会

詳しくはホームページ <http://shizutani.jp> をご覧ください。

